

日刊 勤労千葉

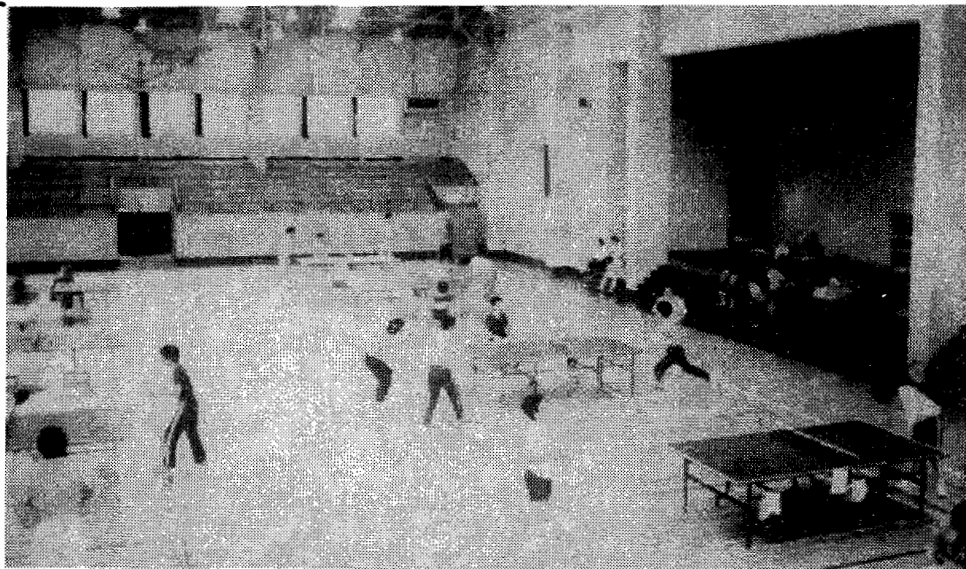
86. 7. 25

No. 2303

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五〇六（公衆）〇四七二二二七二〇七

勝浦支部団体個人戦 卓球大会



各支部より精鋭37名が参加。(千葉市公園体育館)

勤労千葉サークル協主催、第七回卓球大会は、七月十六日、千葉公園体育館において開催され、各支部より三十七名が参加し、支部対抗戦・個人戦で熱戦をくりひろげました。九時三〇分より開会式が行われ、まずはじめに本部を代表して水野副委員長から、「本日の卓球大会を成功させ、さらに組織を強化し、一連の攻撃を粉碎しよう」と力強いあいさつがなされました。

続いて、関審判長（新小岩支部）よりあいさつを受け、勝浦支部の伊藤選手が堂々と選手宣誓を行なった後、熱戦の火ぶたが切って落とされました。団体戦は勝浦支部が輝く五連勝、また個人戦では（四〇才以上）の部で勝浦支部の積田選手が優勝を飾り（三九才以下）の部では勝浦支部の広瀬選手がみごと四連勝の栄冠に輝きました。

個人戦

・40才以上の部

優勝 積田利一（勝浦支部）

準優勝 沢 秀浩（勝浦支部）

第三位 関 豊（新小岩支部）

〃 白井敏行（本部）

・39才以下の部

優勝 広瀬安男（勝浦支部）

準優勝 高梨由一（勝浦支部）

第三位 岩瀬恵一（千葉転支部）

〃 伊藤憲保（勝浦支部）



勝浦支部

賞を独占。

表彰式

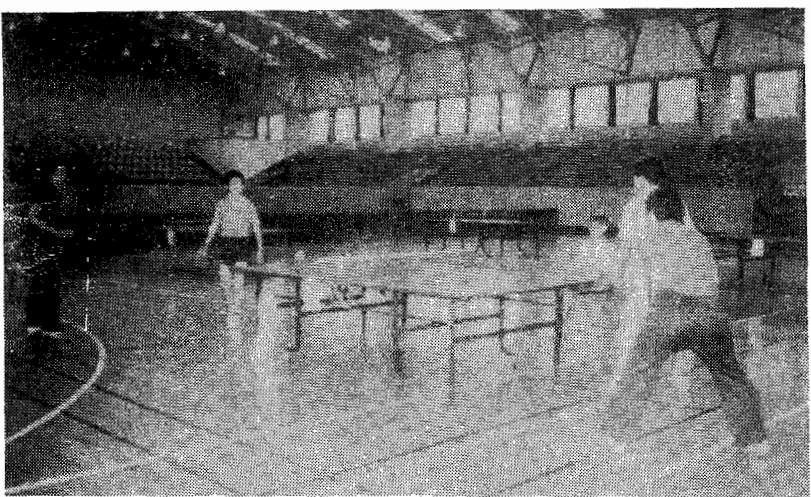
団体戦

優勝・勝浦支部A

準優勝・千葉転支部B

第三位・勝浦支部B

〃 千葉転支部A



熱戦を展開